

*2018年1月改訂
(下線部:効能・効果変更に伴う改訂)
(下線部:用法・用量変更に伴う改訂)
2017年7月改訂
(下線部:使用上の注意改訂)

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。

第②類医薬品

のどの痛み・発熱・鼻水

総合かぜ薬

パミコール顆粒

ビタミンC・カンゾウ末 配合

- パミコール顆粒はのどの痛み、発熱、鼻水等、かぜの諸症状を緩和する成分7種類と、発熱等により失われるビタミンCを配合した総合かぜ薬です。



使用上の注意



してはいけないこと

[守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります]

1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬、催眠鎮静薬等)

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります。)

4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

5. 服用前後は飲酒しないでください

6. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

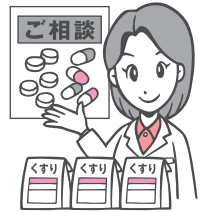
- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。

高熱、むくみ、排尿困難

(6) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
便秘、口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果*

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒（発熱によるさむけ）、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

用法・用量*

次の1回量を食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

年齢	15才以上	12～14才	12才未満
1回量	1包	2/3包	服用しないでください
服用回数	1日3回		

<用法・用量に関連する注意>

- 定められた用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- 本剤は、まれに白色～淡褐色の析出物があらわれることがありますが、害はなく、効能にも支障ありませんので安心して服用してください。

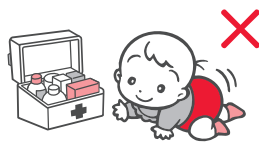
成分・分量 3包(4.5g)中

はたらき	成分	分量
発熱、頭痛、のどの痛み等、熱と痛みをしずめます	アセトアミノフェン	810mg
くしゃみ、鼻水、鼻づまりの症状をおさえます	クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
せき中枢に働き、せきをしずめます	シヒドロコデインリン酸塩	24mg
気管支を広げ、呼吸を楽にして、せきをしずめます	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
頭痛をやわらげます	無水カフェイン	75mg
生薬成分の働きでかぜの諸症状を緩和します	カンゾウ末	1,500mg
熱をしずめます	地竜エキス散	150mg (原生薬換算量300mg)
発熱等により失われたビタミンCを補給します	アスコルビン酸(ビタミンC)	500mg

添加物：バライシヨデンブ、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖水和物、タルク、エチルセルロース

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わります。）
- 1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。



本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

米田薬品株式会社 お客様相談窓口

電話 06-6562-7411 受付時間 10:00～17:00（土、日、祝日を除く）



米田薬品株式会社
大阪市浪速区塩草3丁目2-2